



向洋電機土木株式会社

<http://www.kouyo-dd.jp/index.html>

★「快適な生活環境の創造」を目標に掲げ、環境に配慮した電機設備工事を行っている会社です。最近では、象の鼻地区の復元照明や横浜駅東口・新横浜駅北口のペDESTリアンデッキの電気工事を施工しています。

★配偶者出産休暇や子の看護休暇の取得実績も多く、21年度には男性社員が育児休業を取得しています。また、育児や介護を行っている職員に対しては、時差出勤や在宅勤務等を認めるなど、社員と話し合いながらその人にとって一番良い勤務形態を作り上げています。

★セクハラ防止ガイドラインを作成し、月1回の勉強会で周知徹底を図っています。どんな言動がハラスメントにあたるかをクイズ形式で解説するなどし、働いている中でセクハラを受けた場合は、我慢せず相談窓口に伝えるよう社員に文書で通知しています。そのほか、心理カウンセラーを招いた「うつ病対策講座」など、様々な勉強会・研修を実施しています。

★「ワークライフバランス（関連制度と取組の紹介）」という資料を作成し、女性社員、新入社員、中途入社社員に対し、どんな制度があるか一覧にして誰が何を活用できるか説明しています。また、ノー残業デーの実施のほか、年次休暇取得促進により休暇取得率が8～9割となっています。

★キャリアプランの相談にあたり、社員にエニアグラム（性格診断）を実施し個人の特性を分析。上司が部下に合わせた接し方を行うことで社員のモチベーションが上がり、退職する社員も少なくなりました。



育児を取得した男性社員

【事業所概要】

- 事業内容 建設業(電機設備施工)
- 従業員数 24人
- 所在地 南区
- 代表者 倉澤 雅彦 さん



家庭生活は重要と語る倉澤社長



家族と一緒に野球大会に参加

倉澤代表取締役のお話

建設業で働いてきて、昔は盆と正月しか休めず、日曜も出勤で子どもの行事に参加できなかったのが、社員にそんな思いをさせたくありませんでした。仕事の根底には、個人の家庭生活があり、そこに心配事があると、考え事をして現場での事故率が上がるなど、仕事にも影響してきます。経営者として、家庭の安定が仕事には一番だとの考えに到りました。

今では社員同士はもちろん、一緒に仕事をする業者にも方針を伝えて、互いにフォローできるところはカバーしあっています。

育児休業を取得した男性社員の声

21年9月に第一子が誕生しました。社長から「育児休業を取得してみろ」と背中を押してもらい、1か月の育児休業を取得しました。子どもの成長を毎日見ることができて楽しい日々を過ごせた一方で、子育ての大変さも知ることができました。家事をしながら子どもの様子に気を配ったこと等で、子育てを通して仕事の視野が広がりました。周りの社員も子育てを応援してくれたので、とてもありがたかったです。